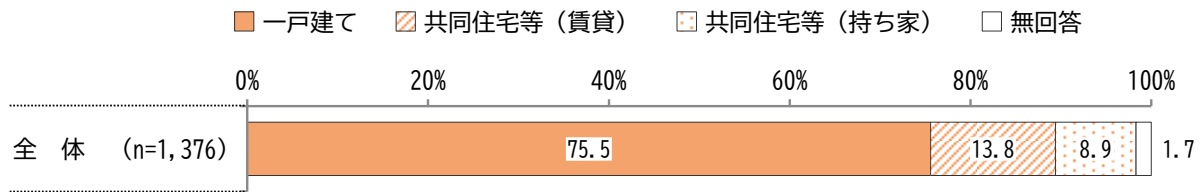


11 住宅用火災警報器について

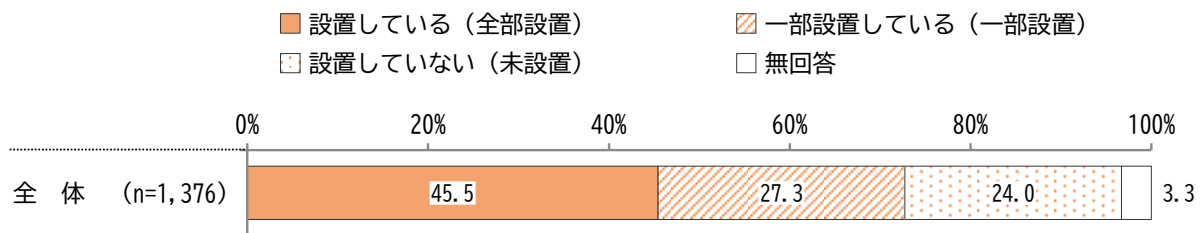
問 15 お住まいの住宅は、次のうちどれに該当しますか。（○は1つだけ）



●お住まいの住宅は「一戸建て」が7割半ば

「一戸建て」が75.5%と最も高く、次いで「共同住宅等(賃貸)」が13.8%となっています。

問 16 条例により住宅火災警報器の設置が義務付けられている住宅の部分全てに住宅用火災警報器が設置されていますか。（○は1つだけ）

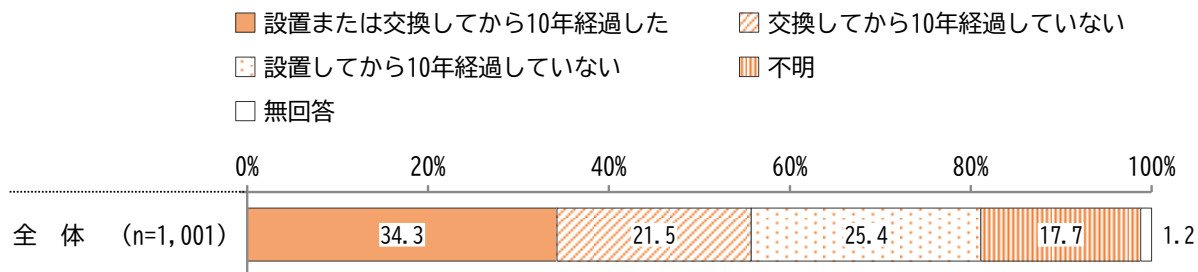


●2割半ばの方が住宅用火災警報器を「設置していない」

「設置している(全部設置)」が45.5%の一方で、「設置していない(未設置)」が24.0%となっています。

問 16 で「1. 設置している（全部設置）」「2. 一部設置している（一部設置）」と答えた方にお尋ねします。

問 16-1 設置されている住宅用火災警報器は設置・交換してから 10 年を経過していますか。（○は 1 つだけ）

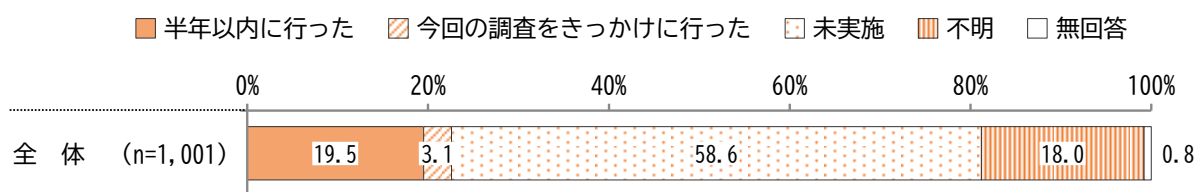


●住宅用火災警報器を「設置または交換してから 10 年経過した」方が 3 割半ば

「設置または交換してから 10 年経過した」が 34.3%の一方、「交換してから 10 年経過していない」（21.5%）と「設置してから 10 年経過していない」（25.4%）を合わせた“10 年経過していない”方も 5 割近くとなっています。

問 16 で「1. 設置している（全部設置）」「2. 一部設置している（一部設置）」と答えた方にお尋ねします。

問 16-2 半年以内に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか。（○は 1 つだけ）

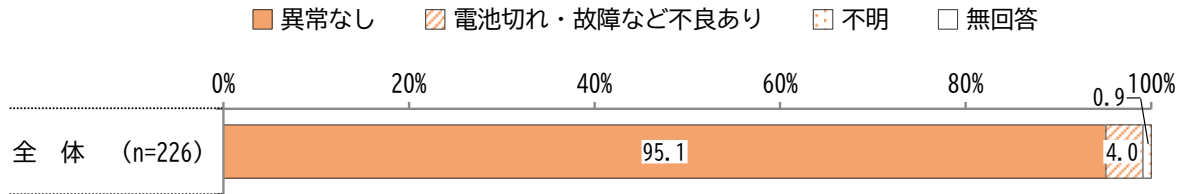


●6 割近くの方が作動確認をしていない

「未実施」が 58.6%で、住宅用火災警報器を設置している方の 6 割近くが作動確認をしていないと回答しています。

問 16-2 で「1. 半年以内に行った」「2. 今回の調査をきっかけに行った」と答えた方にお尋ねします。

問 16-3 作動確認の結果はどうでしたか。(○は1つだけ)



●住宅用火災警報器の作動確認をした結果9割半ばが「異常なし」

「異常なし」が95.1%の一方で、「電池切れ・故障など不良あり」が4.0%となっています。

今回の結果を踏まえ、「設置から10年以上経過した住宅用火災警報器の更新」「定期的な点検の実施」についての一層の周知を進めていきます。